

松原市セーフコミュニティ

自殺予防対策委員会

報告者：自殺予防対策委員会 委員長 津村 英子
所 属：松原市民生委員児童委員協議会 会長



自殺予防対策委員会の構成

《公益活動団体》

松原商工会議所

上村 満委員

こころネット

熱田 光子委員

《住民組織》

松原市障害者施策推進協議会

黒岡 一仁委員 亥口 寛委員

松原市民生委員児童委員協議会

津村 英子委員 水野 清美委員

松原市人権啓発推進協議会

生駒 美登里委員

《NPO法人》

介護支援の会 松原ファミリー

隅埜 千昌委員

子育て支援ぽけっと

高田 かおり委員

やんちゃまファミリーwith

田崎 由佳委員



委員構成
20名

《公的機関》

松原市地域包括支援センター徳洲会 西島 茂雄委員

松原市地域包括支援センター社会福祉協議会 佐伯 泰委員

大阪府藤井寺保健所 明石 清美委員

松原市

(障害福祉課 地域保健課 産業振興課 人権交流室)

松原市の自殺の現状

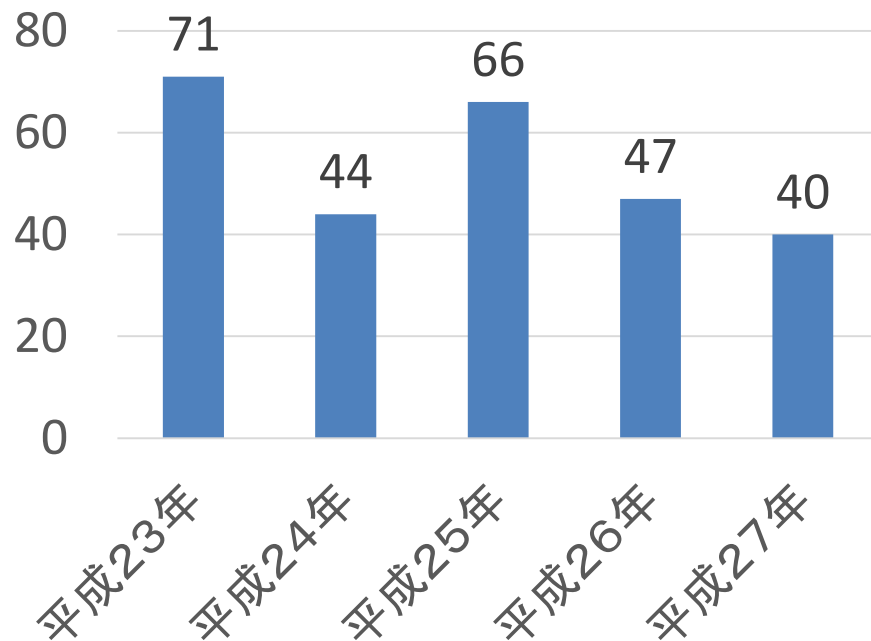
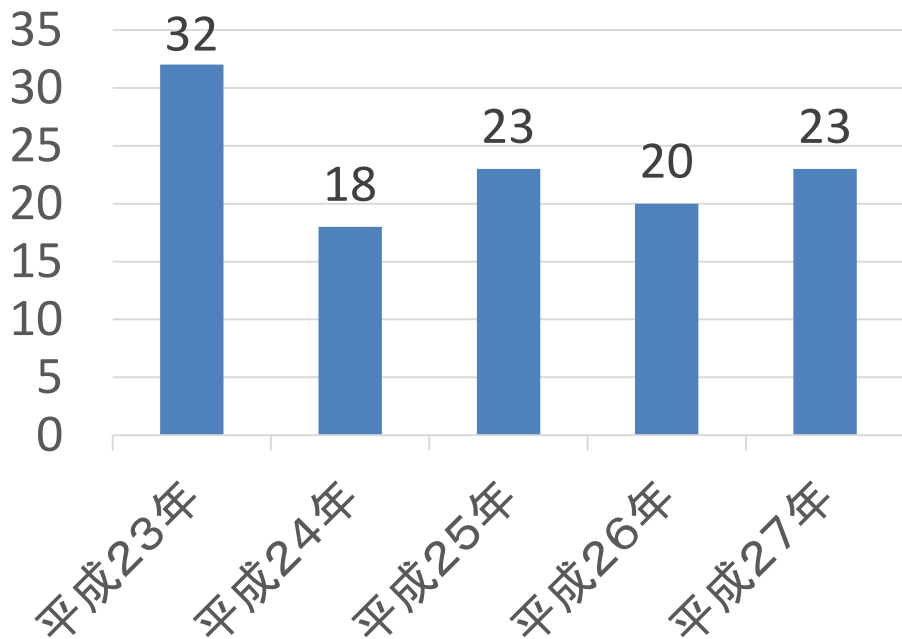
①松原市の自殺者数

②自損行為による救急搬送数

(人)

出典：内閣府の自殺の統計 (件)

出典：自損行為救急搬送データ



平成23年から平成27年までの5年間では、平均23人が自殺している。

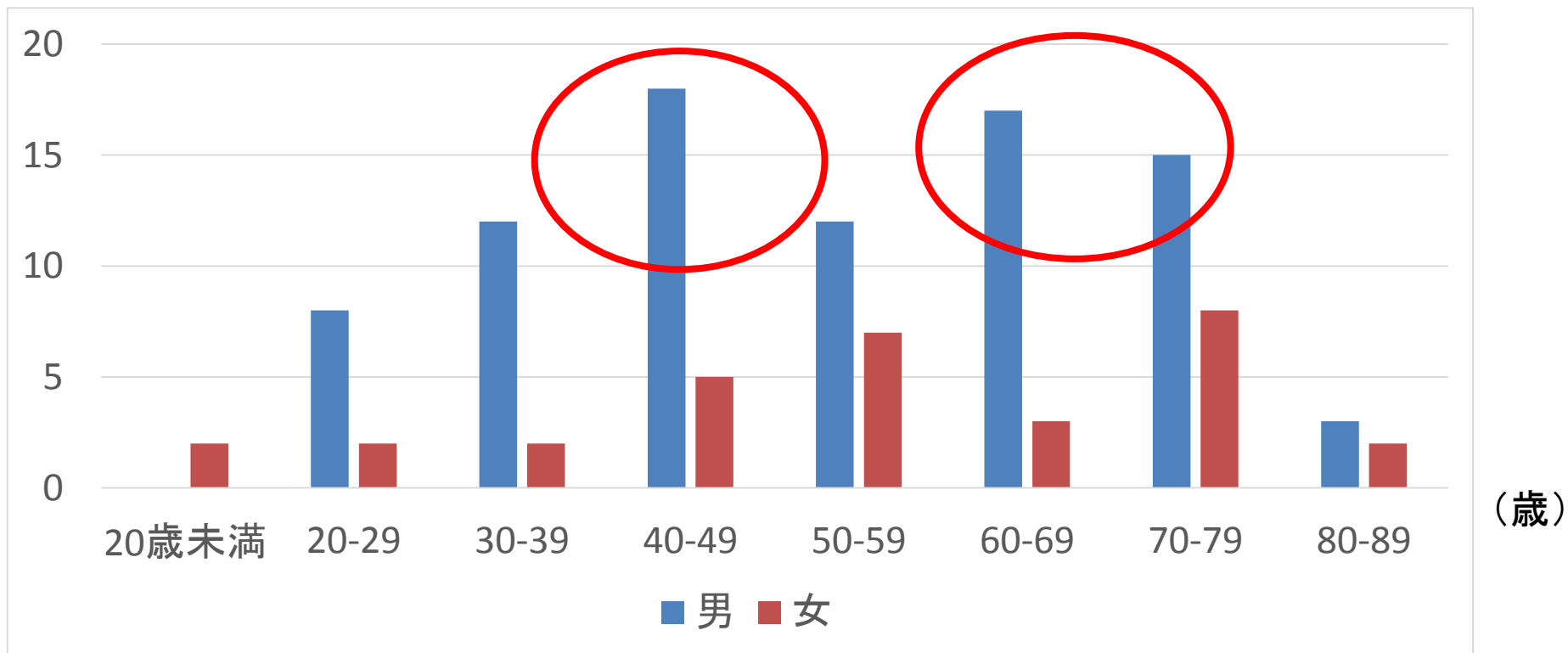
年間約55件が救急搬送されている

松原市の自殺の現状

③松原市の年齢層別自殺者数

(人)

出典:内閣府の自殺の統計(平成23年~27年)



自殺による死亡者数を見ていくと、40歳代男性、60歳、70歳代の男性が特に高くなっています。

予防対象



- 30、40歳代の働き盛り
+ 高齢者男性
- 精神科医療への通院をた
めらう人
- 自殺未遂者

対策



- 対策①
相談機関の周知・拡充
- 対策②
ゲートキーパーの養成
- 対策③
高齢者の意識把握
- 対策④
自殺予防支援

対策① 相談機関の周知・拡充

●周知

啓発冊子等の作成

ゲートキーパー養成講座、講演会等で、必要性を伝えながら冊子を配布。



平成24年作成
平成27年 770部配布



平成25年作成
平成27年 750部配布



平成26年作成
ピンバッジ
平成27年
450個 配布



ゲートキーパー養成講座
～講座のご案内～

無料

ご質問では、毎年ご出される講座「ゲートキーパー養成講座」を行っています。講座を受講してあなたもゲートキーパーになれますよ！

ゲートキーパーって??
ゲートキーパーは、家族や仲間の変化に気づき、必要に応じて、本人の気持ちや希望、立場や立場、自覚や気づき、気づき、寄り添いながら守る人のことらしいです。

- この講座では、自殺の原因や予防策ととの対応方法、コミュニケーションのとり方などをお伝えします。
- 1コマ45分、10名以上からお申込することができます。
- 会場は随時変わります。
- 詳しくは、http://www.city.sandwich.nagasaki.go.jp/infoc/06_01.html または、下記の連絡先までご連絡ください。

ゲートキーパー養成講座
実施校 (加バ+キ)

※ 自殺の現状
平成26年度日本の自殺者数は約2万人、そのうち約1万人がゲートキーパーです。また自殺は、「遺書を残す」「相談」「相談」「相談」などの援助が受け合った結果、引き起こされる「遺書」は決して「死」を告げているものではありません。

ゲートキーパー養成講座
実施校 (加バ+キ)
T E L : 072-334-1550(内線)

平成27年作成
阪南大学に配布

対策① 相談機関の周知・拡充

● 拡充

母親を対象にしたピアサロン （継続 平成24年度～）

母親による母親のための相談事業

家庭内でゲートキーパーの
役割を担っている母親を
サポートするための相談会

ピアカウンセラーが対応



NPO法人
やんちゃまファミリーwith
のスタッフにより、
月4回開催

実施場所
・ゆめニティプラザ
・はーとビュー

対策① 相談機関の周知・拡充

● 拡充

多重債務相談会

(継続 平成25年度～)

誰に相談して良いか、悩んでいる人向けに、解決への道筋を作るために…

弁護士による

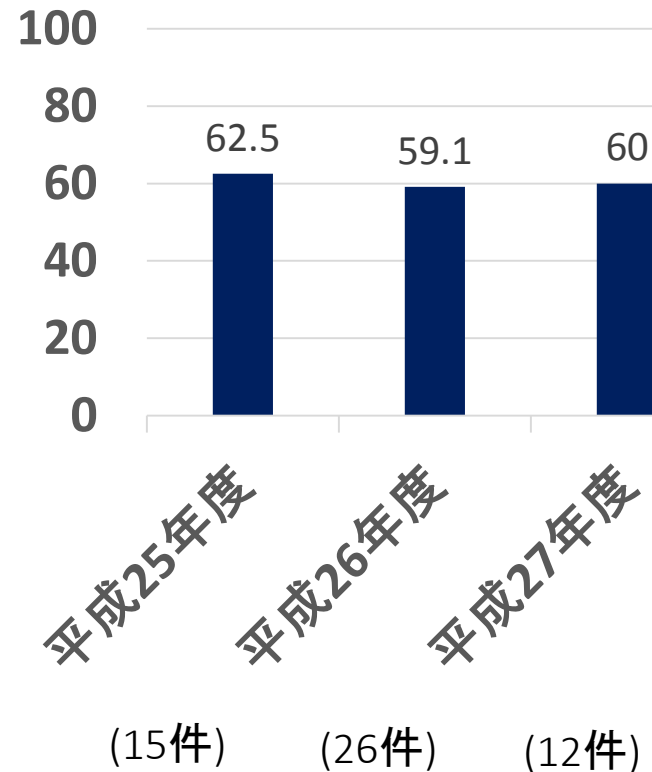
「借金のお悩み相談会」

平成28年度 平日夜間 隔月に
年6回開催

(過去3年間で53件)



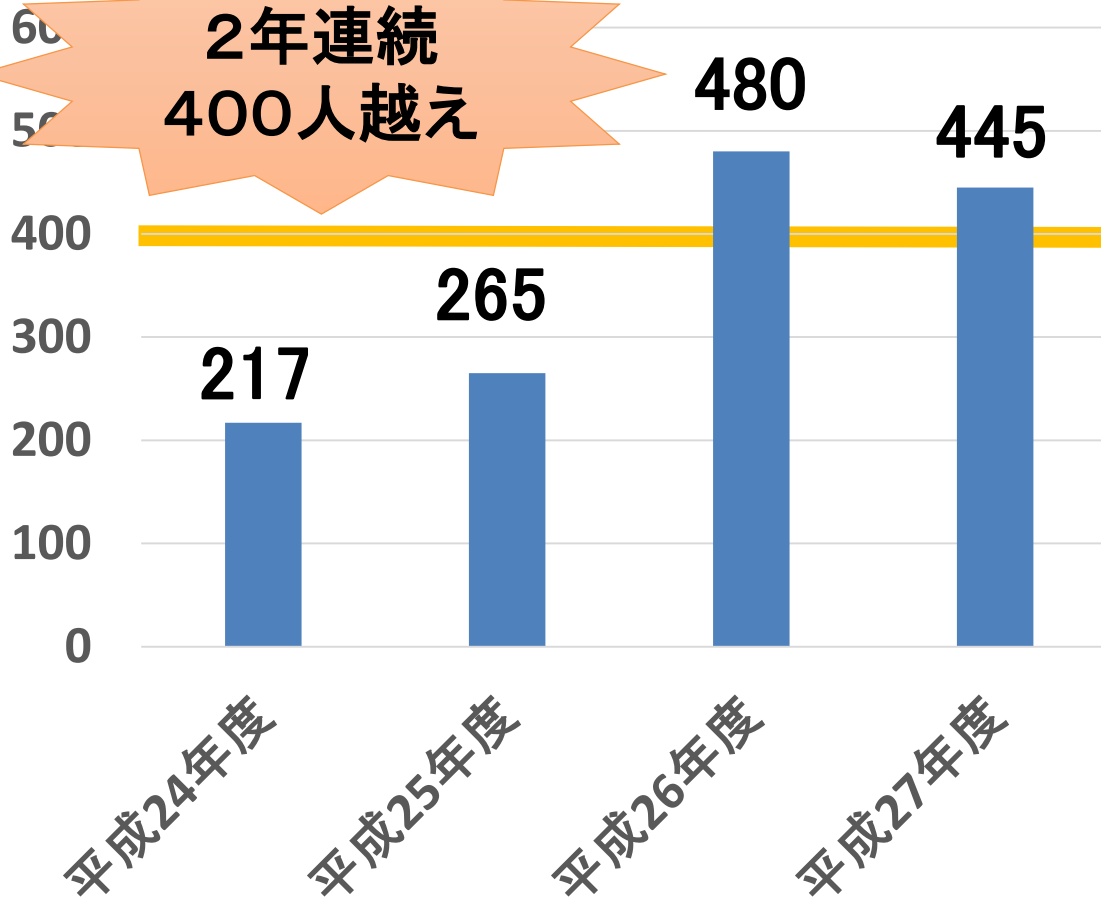
稼働率(%)



対策② ゲートキーパー養成講座

年度別ゲートキーパー養成講座受講者数

(人)



2年連続
400人越え



年間目標: 400人

平成23年度からの
累計受講者数は
1,511人
(平成28年4月現在)

新

研修内容のさらなる充実

- ・自殺予防に関する知識、技術のレベルアップを図る



食生活改善推進協議会会員
を対象にゲートキーパー養成
研修を実施

参加者数 42人

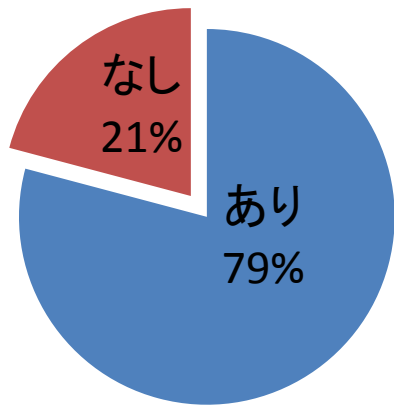
- ・初級編から中級編へ
- ・自殺の実態、自死遺族の
声、傾聴のポイント、リスクア
セスメント

受講者の声

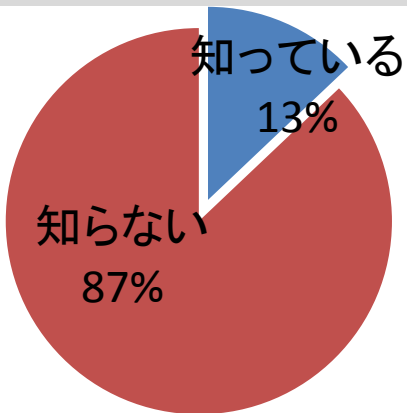
- ・死にたいかどうか、率直に聞
いてみることも大事
- ・自殺を考える人の気持ちを
より身近に感じた

対策③ 高齢者の意識把握

相談できる人や場所の有無

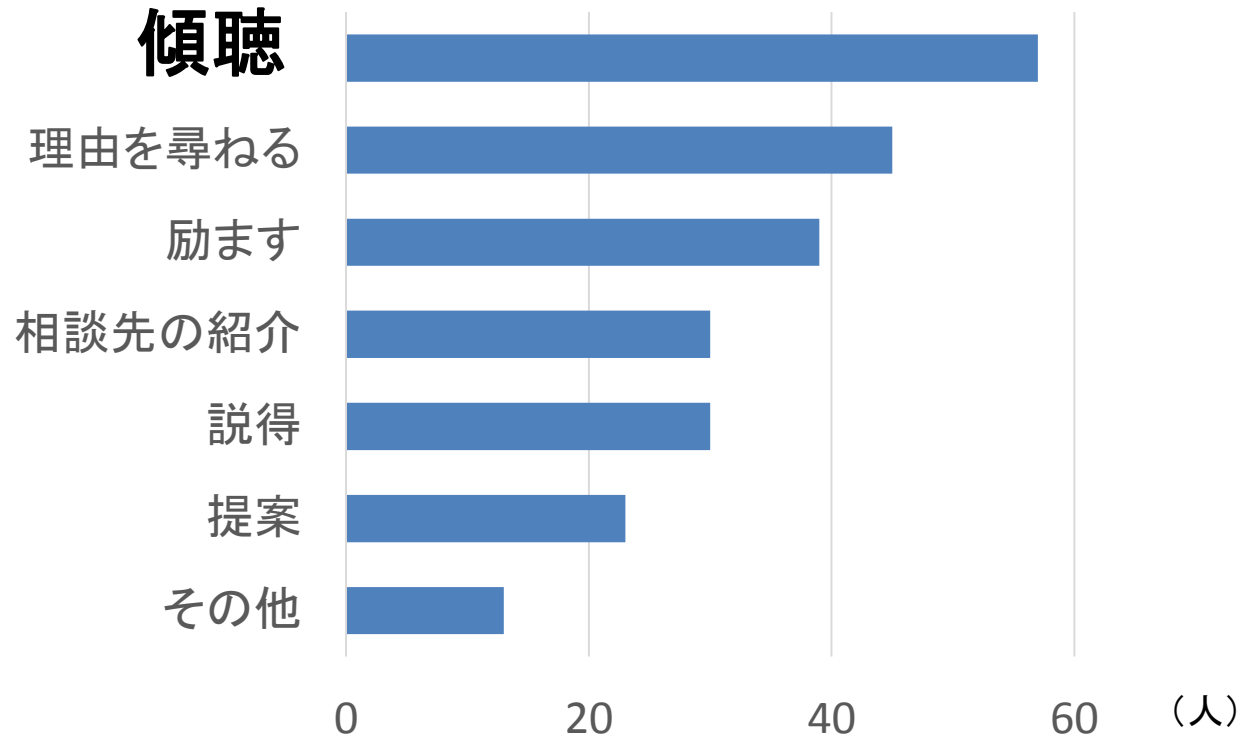


ゲートキーパーという言葉を知っていますか



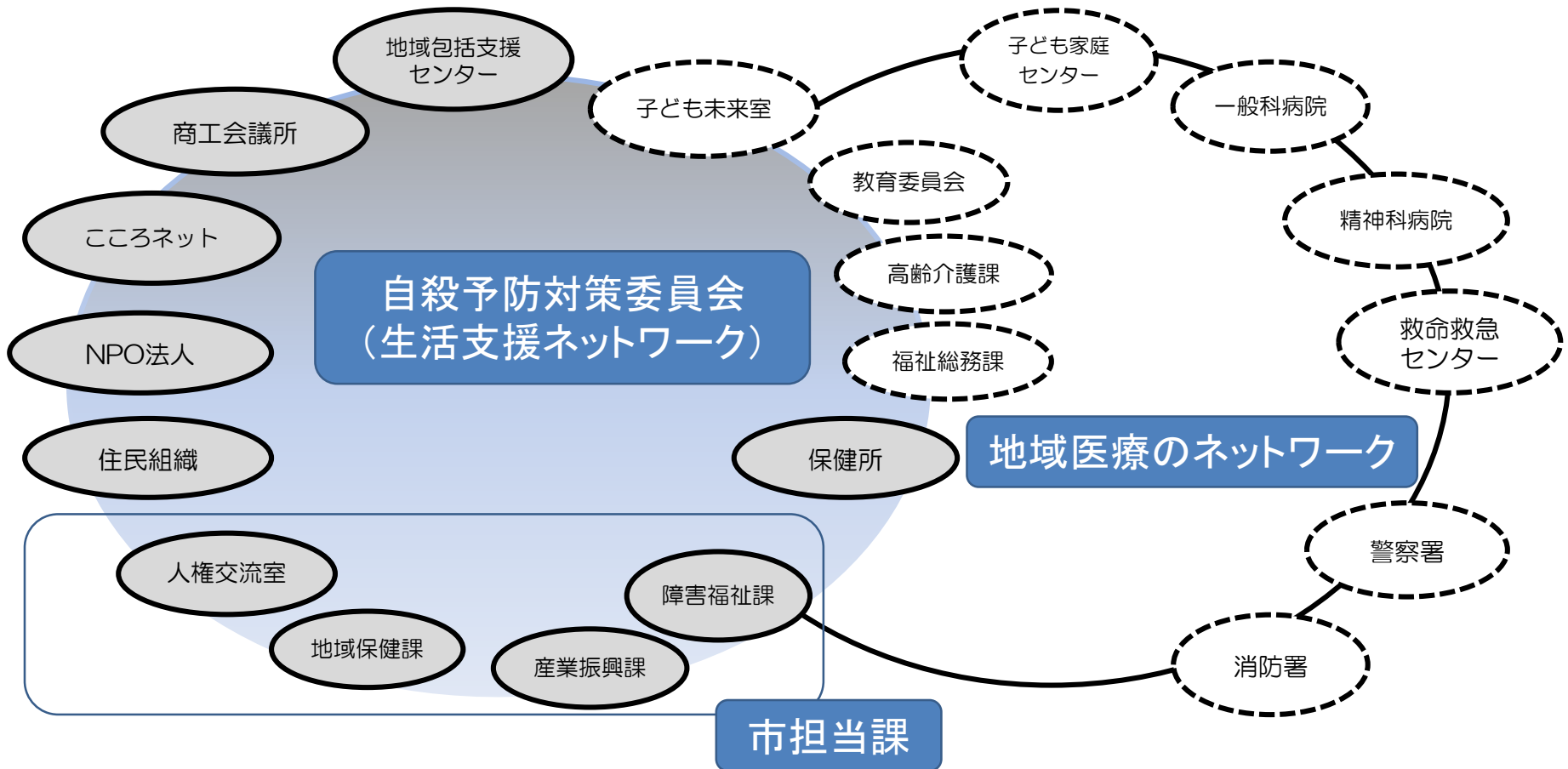
死にたいと相談された時にどう対応しますか

出典：松原市(平成27年度)



- ・「相談できる人や場所がある」と答えた方は8割
- ・ゲートキーパーの言葉の認知度は13%
- ・「相談されたときに傾聴する」と答えた方は5割

対策④ 自殺予防支援

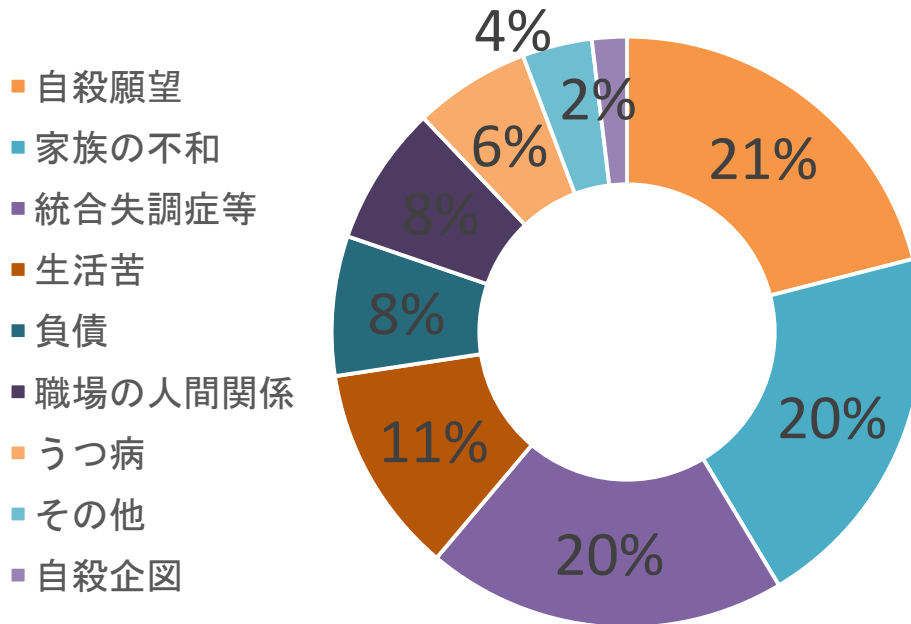


自殺の原因は1つではないため、関係機関との連携が重要

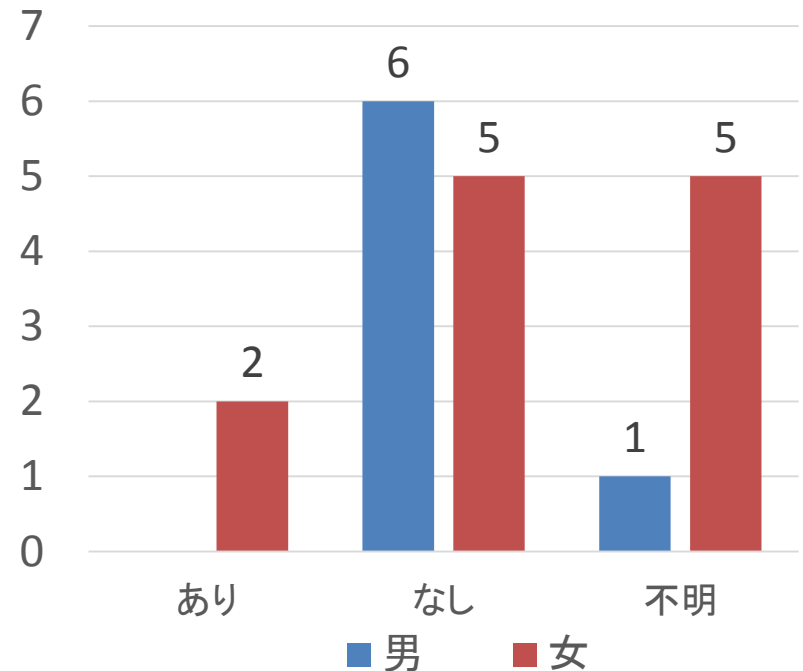
集計結果

集計件数：延べ34件(平成27年10月～平成28年3月)

相談内容



男女別自殺未遂歴の有無



- ・自殺願望、家族の不和、統合失調症等が約6割
- ・自殺未遂歴がある人が11%

ケース検討会議の実施

相談を受付けた際に、庁内において「つなぎ」が必要と思われる案件であった場合に、当該相談者の今後の対応について、担当課および自殺対策委員会事務局4課で情報を共有するケース検討会議を実施。



事例1：Aさんの相談。

身体・精神疾患を持ち自殺企図のある娘と本人の身体疾患などの悩みがある。

娘に対し、見守り・健康チェック・話し相手を目的とした訪問看護を導入することになった。

事例2：Bさんの相談。

息子のことで相談。うつ・精神疾患・自殺未遂や母への暴力がある。

本人に対し、精神福祉手帳の取得、障害者就活支援を紹介した。

今後の方向性

- **地域医療(二次医療)機関や、関係機関との連携・相談の強化**
⇒ ケース検討会議を実施
- **若年層に対する自殺予防の取り組み**
⇒ 教育委員会(セーフスクール)、阪南大学に向けて啓発活動
- **誰でもゲートキーパーになれるようにゲートキーパー養成講座を実施**
⇒ あなたもゲートキーパーになりませんか？
- **自殺の予防にむけた支援の仕組みの強化**
⇒ 地域の「見守り」を共に行いましょう

今日からできるセーフコミュニティ

- ゲートキーパー養成講座を受けてみましょう
- 家族に眠れていない人、食欲がない人がいないか確認しましょう
- 地域にしんどそうな人がいたら、声をかけ見守りを共に行いましょう





大阪初！セーフコミュニティ国際認証都市まつばら
『みんなで作る 安心・安全なまちづくり』

ご清聴ありがとうございました